

東京農工大学大学院工学研究院 生命工学部門
(兼務：女性未来育成機構、大学院工学府生命工学専攻、工学部生命工学科)
教員公募

東京農工大学では、多様な人材が活躍できる教育・研究環境の実現を目指し、女性研究者の活躍推進に積極的に取り組んでいます。この方針のもと、大学院工学研究院生命工学部門では、「女性教員キャリアデザイン制度」を活用し、任期の定めのない准教授または講師を募集します。本公募は、女性研究者のさらなる活躍促進を目的としており、応募対象を女性に限定しています。採用後は大学院工学研究院に所属し、独立した研究室を主宰しながら、自らの研究を主体的に展開していただきます。研究室の立ち上げに際しては、スタートアップ研究費の支援に加え、研究環境整備のサポートやメンター制度など、円滑な研究活動の開始を支援する体制を整えています。また、本学女性未来育成機構による各種支援制度を利用でき、育児や介護などのライフイベントと研究活動の両立を支援します。教育面では、工学部生命工学科および大学院工学府生命工学専攻において、基礎分野、専門分野に関する講義や学生の研究指導を通じて、次世代の研究者・技術者の育成に貢献していただきます。さらに、本制度では将来的なキャリア発展を見据えた仕組みを設けています。採用後 5 年を目安に上位職への昇任審査を実施し、准教授採用の場合は教授、講師採用の場合は准教授への昇任機会が与えられます。審査結果に応じて再審査の機会も設けられており、また、育児・介護等による研究活動の中断があった場合には、審査時期を柔軟に調整することが可能です。

1. 募集人員:准教授または講師 1 名
2. 雇用形態:常勤職員（任期なし）
3. 所属: 大学院工学研究院 生命工学部門（女性未来育成機構を兼務）
4. 募集分野:生命工学分野全般

生命工学分野において深い学識と優れた研究業績を有し、医療機器・医療材料、食品・医薬品、環境・エネルギー分野への応用を志向した研究を展開するとともに、データサイエンスを活用した先導的研究を推進する能力と意欲を備え、将来的に当該分野を牽引する研究者として大きく発展することが期待される方。加えて、国際的な視野のもと、自立した研究体制を構築・運営し、分野横断的な教育・研究の発展および組織の活性化に積極的に貢献できる方。

5. 応募資格: 博士の学位を有し、原則として 3 年以上の教育・研究機関における教育・研究経験を有する女性研究者。
6. 着任時期: 2027 年 4 月 1 日以降、できるだけ早い時期
7. 勤務地: 東京農工大学 大学院工学研究院 生命工学部門
小金井キャンパス(〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16)
8. 選考方法: 書類審査および面接審査等
9. 提出書類:

(1) 履歴書(本学様式。写真貼付、E-mail アドレス記入)

<https://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/rirekisho.html>

(2) 研究業績リスト

(学術論文、総説・解説、特許、学会発表(国内、国際)、外部資金、その他、に分けて記載すること)

(3) これまでの研究の概要(1,500 字程度)

(4) 今後の研究・教育に対する抱負(1,500 字程度)

(5) 所見を求め得る方 2 名程度の氏名と連絡先

(6) 主要論文 3 編以内

10. 応募締切: 2026 年 10 月 16 日(金) 23 時 59 分 (日本時間)

- ① 上記提出書類を単一の PDF ファイル (容量 30MB 以下) にまとめて、JREC-IN Portal Web 応募により提出してください。郵便での応募は一切受け付けませんのでご注意ください。
JREC-IN Portal の Web 応募 URL
<https://jrecin.jst.go.jp/〇〇〇〇〇〇〇> [後日掲載予定]
- ② 書類審査の後、候補者若干名に対し面接を行います。
- ③ 面接のための旅費は応募者の負担とします。
- ④ 応募書類については、本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び 貸与することは一切ありません。
- ⑤ 東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、職員の採用に際し安全保障上の確認を行っており、確認に必要な情報の提供をお願いしています。審査の結果、規制事項に該当する場合は、希望する教育研究の変更を求める場合があります。また、経済産業省へ許可申請をした結果、不許可の通知があった場合は内定を取り消すことがあります。

11. 問い合わせ先

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

東京農工大学大学院 工学研究院生命工学部門 部門長 川野竜司

TEL: (042)388-7187 E-mail: sec_bio@cc.tuat.ac.jp

12. その他

- ・ 東京農工大学 大学院工学研究院 生命工学部門では、同時期にテニユアトラック准教授の公募（応募締切：2026 年 9 月 18 日）も実施しております。本公募との重複応募は可能です。なお、重複応募する場合は、応募書類一式を各公募ごとに、それぞれの応募期限までにご提出ください。
- ・ この取り組みは「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」（昭和 47 年法律第 113 号）第 8 条の規定に基づき実施しています。
- ・ 東京農工大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
- ・ 東京農工大学男女共同参画推進室 HP (http://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/danjo_new/index.html)
- ・ 東京農工大学女性未来育成機構 HP (<https://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/josei/>)

補足： 給与・待遇について

■ 給与

本学の年俸制（2号年俸制）を適用します。給与額は学歴、職歴、研究業績等を考慮して決定します。

＜モデル給与（諸手当を除く）＞

【准教授採用の場合】月額基本給：約 51 万円

（博士課程修了後 12 年程度の研究・教育経験を有する場合。地域手当を含む）

業績給を含めた年俸額の目安：約 800 万円

【講師採用の場合】月額基本給：約 43 万円

（博士課程修了後 4 年程度の研究・教育経験を有する場合。地域手当を含む）

業績給を含めた年俸額の目安：約 700 万円

■ 諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当（本学の定める支給要件を満たす場合に支給）

■ 勤務条件

勤務形態：専門業務型裁量労働制（みなし労働時間 7 時間 45 分／日）

休日：土曜日、日曜日、国民の祝日、5 月 31 日、12 月 29 日から 1 月 3 日

休暇：年次有給休暇、特別休暇、病気休暇等

■ 社会保険等

労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合、厚生年金保険に加入

■ 研究環境・支援制度

採用者には独立した研究室が提供され、自立的な研究活動を推進できる環境が整備されています。研究室立ち上げ支援として、採用後 3 年間で総額 300 万円のスタートアップ研究費を措置します。

また、育児・介護等のライフイベントと研究活動の両立を支援するため、女性未来育成機構が実施する各種支援制度を利用できるほか、キャリア形成に関する助言やサポートを受けることができます。

■ キャリア形成・昇任制度

採用後 3 年目に研究・教育活動の進捗状況に関する中間報告を実施します。また、採用後 5 年目に上位職選考を行い、部局が定める基準を満たした場合には、6 年目から上位職へ昇任することができます（准教授採用の場合は教授、講師採用の場合は准教授）。

上位職選考の基準については、採用後 6 か月以内に部局の上位職選考委員会より通知されます。また、選考の結果、基準に達しなかった場合でも、6 年目または 7 年目に再選考の機会が設けられています。なお、育児・介護等による休職期間がある場合には、選考時期を柔軟に延期することが可能です。

上位職選考および再選考の結果にかかわらず、採用時の職位は継続して保障されます。